

Ragazzi!

Wolfgang Amadeus Mozart / Gaetano Donizetti
Giuseppe Verdi / Giacomo Puccini
Richard Wagner / Georges Bizet

EXTON



モーツァルト

Wolfgang Amadeus Mozart (1756–1791)

- ① 歌劇《コジ・ファン・トゥッテ》
第1幕:三重唱「美しいセレナーデを」
Opera “Cosi fan tutte”, Act I: “Una bella serenata”
(フェランド/渡邊、グリエルモ/鶴川、ドン・アルフォンソ/斉木)

ドニゼッティ

Gaetano Donizetti (1797–1848)

- ② 歌劇《愛の妙薬》第2幕:二重唱「20スクーディ!」
Opera “L’elisir d’amore”, Act II: “Venti scudi!”
(ネモリーノ/渡邊、ベルコーレ/須藤)
- ③ 歌劇《ドン・バスカーレ》
第1幕:二重唱「奥さんを貰うですって!」
Opera “Don Pasquale”, Act I: “Prender moglie?”
(エルネスト/所谷、ドン・バスカーレ/斉木)

ヴェルディ

Giuseppe Verdi (1813–1901)

- ④ 歌劇《オテッロ》第2幕:二重唱「天に誓う」
Opera “Otello”, Act II: “Sì, pel ciel”
(オテッロ/中村、イヤーゴ/須藤)
- ⑤ 歌劇《マクベス》第4幕:「ああ、この父の手は」
Opera “Macbeth”,
Act IV: “O figli, o figli miei! ...Ah, la paterna mano”
(マクダフ/所谷、マルコム/中村、全員)

プッチーニ

Giacomo Puccini (1858–1924)

- ⑥ 歌劇《トゥーランドット》第1幕:「泣くな、リュウ」
Opera “Turandot”, Act I: “Non piangere, Liù!”
(カラフ/村上、リュウ/西、ティムール/斉木)
- ⑦ 歌劇《ラ・ボエーム》
第4幕:二重唱「ミミ、君はもう戻ってこない」
Opera “La bohème”, Act IV: “O Mimì, tu più non torni”
(ロドルフォ/渡邊、マルチェット/鶴川)

ワーグナー

Richard Wagner (1813–1883)

- ⑧ 歌劇《タンホイザー》第3幕:「流星の歌」
Opera “Tannhäuser”, Act III: “O du, mein holder Abendstern”
(ヴォルフラム/須藤)

ヴェルディ

Giuseppe Verdi

- ⑨ 歌劇《ナブッコ》
第3幕:「行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って」
Opera “Nabucco”, Act III: “Va, pensiero, sull’ali dorate”
(全員)
- ⑩ 歌劇《運命の力》
第4幕:二重唱「無駄だったな、アルヴァーロ」
Opera “La forza del destino”,
Act IV: “Invano Alvaro ti celesti al mondo”
(アルヴァーロ/村上、カルロ/須藤)

ビゼー

Georges Bizet (1838–1875)

11 歌劇《真珠採り》

第1幕:二重唱「聖なる神殿の奥深く」

Opera “Les pêcheurs de perles (The Pearl Fishers)”,
Act I: “Au fond du temple saint”

(ナディール/所谷、ズルガ/斉木)

12 歌劇《カルメン》

第3幕:二重唱「私はエスカミーリョ」

Opera “Carmen”, Act III: “Je suis Escamillo”

(ホセ/中村、エスカミーリョ/鶴川)

モーツァルト

Wolfgang Amadeus Mozart

13 歌劇《魔笛》

第2幕:「イージス神とオジーリス神よ」

Opera “Die Zauberflöte (The Magic Flute)”,
Act II: “O Isis und Osiris”

(ザラストロ/斉木)

ヴェルディ

Giuseppe Verdi

14 歌劇《イル・トロヴァトーレ》

第3幕:「見よ、恐ろしい炎よ!」

Opera “Il Trovatore”,
Act III: “Di quella pira l'orrendo foco”

(マンリーコ/村上、全員)

所谷 直生(テノール)

Naoki Tokorodani (tenor)

中村 元信(テノール)

Motonobu Nakamura (tenor)

村上 敏明(テノール)

Toshiaki Murakami (tenor)

渡邊 公威(テノール)

Koi Watanabe (tenor)

仲田 淳也(指揮)

Junya Nakata (conductor)

F.O.A. オーケストラ

F.O.A. Orchestra

須藤 慎吾(バリトン)

Shingo Sudo (baritone)

鶴川 勝也(バリトン)

Katsuya Tsurukawa (baritone)

斉木 健詞(バス)

Kenji Saiki (bass)

(賛助出演)

西 正子(ソプラノ)

Masako Nishi (soprano)

2021年10月12-13日 東京・豊洲文化センターにてライブ収録
Live Recording at Toyosu Culture Center,
Tokyo 12–13 Oct. 2021

CDに寄せて

指揮者 仲田 淳也

このCDに参加している歌手達と指揮者は国立音楽大学の同期である。1992年入学の声楽科は豊作の学年で、現在も全国を飛び回り第一線で活躍する者も多い。

彼らは学生時代から歌鳴屋(カナリヤ。自虐的に“がなりや”とも言われた)というオペラサークルに参加して切磋琢磨していた。

今から考えても学生では中々歌えないような難しい(このCDに収められているような)アリアや重唱に果敢に、また無謀にも挑戦していた。無理して一時声が出なくなった者もいたようだが、それも今となっては懐かしい思い出だろう。

歌を愛し、オペラを愛し、往年の名歌手達に憧れを抱いた若き才能たち、40代後半になって第一線で活躍する今でもその想いは変わらず、皆で会えば眼をあの頃のようにキラキラと輝かせながら発声談義に花を咲かせている。

このCDでは小編成ながら、まるでフルオーケストラのように歌手を支えてくださった器楽奏者たちの演奏も聴きものである。オペラ好き、歌好きな

器楽奏者の音楽・音色には艶があり、時に歌より雄弁だ。

このような貴重な機会を我らに与えて下さった、フィオーレオペラ協会の代表である西正子氏、そして後援会会長の岡田英俊氏には、出演者を代表してこの場を借りて深く御礼を申し上げたい。

ライブ録音なので多少お聴き苦しい点はあるかもしれないが、そこは生の魅力、歌手達、器楽奏者たちのほとばしる“オペラ愛”を感じていただけたらこれに勝る喜びはない。

(なかた・じゅんや)

曲目解説

西 正子

モーツァルト：歌劇《コジ・ファン・トゥッテ》

第1幕より「美しいセレナーデを」

(フェッランド/テノール、グリエルモ/バリトン、ドン・アルフォンソ/バス)

18世紀中頃のナポリ。“自分の恋人は浮気しない!”と若い士官フェッランドとグリエルモは言うが、老哲学者ドン・アルフォンソは信じない。3人は恋人が浮気するか賭けをはじめますが、若い士官2人は勝ったも同然、と高らかに歌い晩餐会の計画をする。

ドニゼッティ：歌劇《愛の妙薬》

第2幕より「20スクーディ!」

(ネモリーノ/テノール、ベルコーレ/バリトン)

純朴な農夫ネモリーノは、村の農場主の娘アディーナに愛を告げるが相手にされない。ネモリーノはいかさま薬売りの「飲めば1日後に恋が実る愛の妙薬」で、彼女を振り向かせようと考えたがお金がない。そこへベルコーレ軍曹が現れ“軍隊に入れば、契約金20スクーディが手に入る”と勧められ入隊する。

ドニゼッティ：歌劇《ドン・バスクアーレ》

第1幕より「奥さんを貰うですって!」

(エルネスト/テノール、ドン・バスクアーレ/バス)

老資産家ドン・バスクアーレは、甥のエルネストに“勧める縁談を受けるなら財産を譲る”と言う。エルネストは恋人がいるので縁談を断る。ドン・バスクアーレは怒り“おまえを追い出して、私が結婚する!”と言い出す。

ヴェルディ：歌劇《オテッロ》

第2幕より「天に誓う」

(オテッロ/テノール、イヤーゴ/バリトン)

ムーア人でヴェネツィア領キプロスの総督オテッロの旗手イヤーゴはオテッロがカッシオを副官に任命したことが不満でオテッロを憎んでいる。カッシオはイヤーゴの策略で副官をクビなる。イヤーゴはさらにカッシオとオテッロの妻デズデーモナ二人が浮気している、とオテッロに勘違いさせる。オテッロは嫉妬に狂い“不倫の証拠を見せろ”とイヤーゴに迫る。イヤーゴはオテッロが彼女へ贈った愛用のハンカチをカッシオが持っているのを見た、と吹き込む。激怒するオテッロは復讐に燃え、イヤーゴはオテッロに忠誠を尽くすことを天に誓う。

ヴェルディ：歌劇《マクベス》

第4幕より「ああ、この父の手は」

(マクダフ/テノール、マルコム/テノール)

スコットランド王に仕える将軍マクベスは“マクベスが王となる”という魔女の予言を信じ、野望を抱きマクベス夫人と王を暗殺。王になったマクベスは王位を守る為に領主マクダフの妻子も殺してしまう。マクダフは“この父の手でお前達を守れなかった”と無念さを嘆く。そこにスコットランド王の息子マルコムが現れ二人はマクベスへの復讐を誓い、マクベスの専政に苦しむ民とマルコムが連れてきたイングランド軍でマクベス王へ進軍する。

ブッチーニ：歌劇《トゥーランドット》

第1幕より「泣くな、リュウ」

(カラフ/テノール、リュウ/ソプラノ、ティムール/バス)

ブッチーニが最後に作曲したオペラ。ある時代の北京。美しく冷酷なトゥーランドット姫にダッタン国の王子カラフは恋をする。トゥーランドット姫と結婚するには3つの謎を解かなければならず解けなければ処刑される。カラフは父ティムール、カラフを密かに愛するリュウに止められるが“泣くな、リュウ、父を頼む”と言い、トゥーランドット姫への求婚のドラを鳴らす。

ブッチーニ：歌劇《ラ・ボエーム》

第4幕より「ミミ、君はもう戻ってこない」

(ロドルフォ/テノール、マルチェッロ/バリトン)

1830年代のパリ、芸術家仲間が屋根裏部屋で暮らしている。詩人のロドルフォと画家のマルチェッロは仕事をしているが、二人とも別れた恋人が忘れられず仕事を手につかない。

ワーグナー：歌劇《タンホイザー》第3幕より「夕星の歌」

(ヴォルフラム/バリトン)

13世紀初頭ドイツチューリンゲン。ヴァルトブルク城の騎士タンホイザーは禁断の地とされていたヴェーススベルクの洞窟にいたことが露見し、罪を償い許しを請う為ローマ教皇の元へ行くよう命じられた。タンホイザーの恋人エリーザベトはタンホイザーを助ける為命をかけて強く祈りを捧げる。それを見ていた密かにエリーザベトに想いを寄せる、ヴァルトブルク城の騎士でタンホイザーの親友ヴォルフラムは、高みへ次第に見えなくなるエリーザベトの無事を祈りながら天を眺めて歌う。

ヴェルディ：歌劇《ナブッコ》

第3幕より「行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って」

(全員)

紀元前587年ユーフラテス川の河畔。バビロニアの

王ナブッコはエルサレムを攻撃しヘブライ人は敗退、捕虜となり働かされている。囚われの身となったヘブライ人は故郷を想い“行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って”と神に祈りを捧げる。

ヴェルディ：歌劇《運命の力》

第4幕より「無駄だったな、アルヴァーロ」

(アルヴァーロ/テノール、カルロ/バリトン)

18世紀中頃スペイン。レオノーラとアルヴァーロは恋人関係だがレオノーラの父親は反対。二人が駆け落ちをしようとするところへ父親が剣を手にやって来る。アルヴァーロは無抵抗を示す為、持っていたピストルを床に投げると暴発、父親は息絶える。二人は逃走し、はぐれてしまう。アルヴァーロは罪を償う為修道院へ入り“ラファエル神父”と名を変える。復讐を誓ったレオノーラの兄カルロはアルヴァーロを見つけ出し、修道院を訪れ、カルロとアルヴァーロは決闘となる。

ビゼー：《真珠採り》第1幕より「聖なる神殿の奥深く」

(ナディール/テノール、ズルガ/バス)

未開時代セイロン島の浜辺の村、漁夫のナディールとズルガはかつて美しい尼僧レイラへの恋で争い、ナディールは島から去った。数年後島に戻ったナディールは真珠採りの頭領になったズルガと再会、恋を諦め、友情を誓い合う。

ビゼー：歌劇《カルメン》

第3幕より「私はエスカミーリヨ」

(ホセ/テノール、エスカミーリヨ/バリトン)

タバコ工場で働くジプシーカルメンをめぐって、ホセと闘牛士エスカミーリヨは争いになる。

モーツァルト：歌劇《魔笛》

第2幕より「イージス神とオジーリス神よ」

(ザラストロ/バス)

時代不詳のエジプト。神殿に仕える大祭司ザラストロは、イージス神とオジーリス神に「夜の女王の娘パミーナと結婚する王子タミーノは神に仕え神殿を守らなければならないので若い二人を助けてあげて下さい。」と祈る。

ヴェルディ：歌劇《イル・トロヴァトーレ》

第3幕より「見よ 恐ろしい炎よ!」

(マンリーコ/テノール)

15世紀初頭スペイン。ルーナ伯爵は、弟を殺したジプシー女を見つけ火あぶりにすると決める。ジプシー女の息子マンリーコは“ジプシーの女が捕えられ、火あぶりの台に火がつけられる”という知らせを聞き、伯爵への怒りと母への想いを歌い、母を助ける為伯爵がいる野営地へ兵士と向かう。

(にし・まさこ)

① Opera “Cosi fan tutte”, Act I: “Una bella serenata”

FERRANDO Una bella serenata far io voglio alla mia Dea.

GUGLIELMO In onor di Citerea un convito io voglio far.

DON ALFONSO Sarò anch'io de' convitati?

FERRANDO/GUGLIELMO Ci sarete, sì signor.

FERRANDO/GUGLIELMO/DON ALFONSO
E che brindisi replicati Far vogliamo al Dio d'amor!

② Opera “L'elisir d'amore”, Act II: “Venti scudi!”

BELCORE La donna è un animale stravagante davvero.
Adina m'ama, di sposarmi è contenta,
e differire pur vuol fino a stasera!

NEMORINO (Ecco il rivale! Mi spezzerei la testa di mia mano.)

BELCORE (Ebbene, – che cos'ha questo baggiano?)
Ehi, ehi, quel giovinotto; Cos'hai che ti disperì?

NEMORINO Io mi dispero perché non ho denaro ...
Né so dove trovarne.

BELCORE Ehi! scimunito! Se denari non hai,
Fatti soldato... e venti scudi avrai.

NEMORINO Venti scudi?

BELCORE E ben sonanti.

NEMORINO Quando? adesso?

BELCORE Sul momento.

① 歌劇《コジ・ファン・トゥッテ》第1幕:三重唱「美しいセレナーデを」

フェッランド 美しいセレナーデを僕の女神に作って上げたいなあ

グリエルモ 尊敬するアフロディーテの為に晩餐会を開こうか

ドン・アルフォンソ 私も呼んでくれるかい?

フェッランド/グリエルモ 先生も来てください

フェッランド/グリエルモ/ドン・アルフォンソ
それでは愛の神様の為に乾杯しよう!

② 歌劇《愛の妙薬》第2幕:二重唱「20スクーディ!」

ベルコーレ 女はわからん本当に不思議だ
アディーナは私を愛していて結婚を望んでるのに
それを今夜まで延期したいだと!

ネモリーノ (ライバルが来たぞ!自分の手でこの頭をかち割りたい)

ベルコーレ (いったいどうしたんだ?)
おいおい、その若者 何を絶望してるのだ?

ネモリーノ お金を持っていないんだ
どうやって見つけられればいいのかわからない

ベルコーレ お金がないなら
兵士になれ...20スクーディ買えろぞ

ネモリーノ 20スクーディも?

ベルコーレ 悪くないだろう

ネモリーノ いつ?今ですか?

ベルコーレ すぐだ

NEMORINO (Che far deggio?)

BELCORE E coi cantanti gloria e onore al reggimento.

NEMORINO Ah! non è l'ambizione, che seduce questo cor.

BELCORE Se è l'amore, in guarnigione non ti può mancar l'amor.

NEMORINO (Ai perigli della Guerra Io so ben che esposto sono,
Che doman la patria terra, Zio, congiunti, ahimè! abbandonano...
Ma so pur che, fuor di questa, Altra strada a me non rest per
poter del cor d'Adina un sol giorno trionfar.
Ah! chi un giorno ottiene Adina fin la vita può lasciar.)

BELCORE Del tamburo al suon vivace,
Tra le file e le bandiere, aggirarsi Amor si piace,
Con le vispe vivandiere: sempre lieto,
sempre gaio ha di belle un centinaio, di costanza non s'annoia,
Non si perde a sospirar. credi a me; la vera gioia accompagna il militar.

NEMORINO Venti scudi!

BELCORE Su due piedi.

NEMORINO Ebben, vada. Li prepara.

BELCORE Ma la carta che tu vedi pria di tutto dêi segnar.
Qua una croce.

NEMORINO (Dulcamara volo tosto a ricercar.)

BELCORE Qua la mano, giovinotto, dell'acquisto mi consolo:
In complesso, sopra e sotto, Tu mi sembri un buon figliuolo.
Sarai presto caporale se me prendi ad esemplar.
(Ho ingaggiato il mio rivale: anche questa è da contar.)

NEMORINO

Ah! non sai chi m'ha ridotto a tal passo,

ネモリーノ (どうしたらいいだろう?)

ベルコーレ 栄光と名誉の連隊へ

ネモリーノ そんな野心じゃないんだ この心を引きつけるのは

ベルコーレ 恋愛のことなら駐屯地では恋人に不自由しないぞ

ネモリーノ

(戦争では危険に身をさらすことは良く知ってる 明日には故郷を
おじさんや親せきを捨てることも…でも分かっている
アディーナの心を引き留める為の他の道はないことは
アディーナを得ることができれば命を捨てても惜しくはないんだ)

ベルコーレ ドラムの快活な音に

隊列や旗の間で愛の神はうろろする事もお好みだ
明るい女の子と一緒に いつも楽しくいつも陽気になっていれば
数百人の美女と節操に退屈しないし ため息ついている暇もない
私を信じろ 本当の喜びは 軍隊と共にあるのだ

ネモリーノ 20スクーディ!

ベルコーレ すぐだ

ネモリーノ じゃあ行くよ お金を準備してください

ベルコーレ だけど お前の見てる紙にサインしてくれ
ここに一つチェックだ

ネモリーノ (ドゥルカマアラをすぐに探しに行かなくては)

ベルコーレ さあ握手だ 若者 この契約は恩めになる
全体的に 上から下まで お前は立派な青年に見える
すぐに伍長になれるだろう私を見習って頑張れば
(敵敵を私は雇ったのだ これは役に立つぞ)

ネモリーノ 知らないだろ 誰が落ちぶれさせたのか
こんなどころまで こんな具合に

a tal partito: Tu non sai qual
cor sta sotto a sì semplice vestito;
Quel che a me tal somma vale non potresti imaginar.
(Ah! non v'ha tesoro eguale se riesco a farmi amar.)

③ Opera “Don Pasquale”, Act I: “Prender moglie?”

DON PASQUALE Siete proprio deciso?

ERNESTO Irrevocabilmente.

DON PASQUALE Or ben, pensate a trovarvi un alloggio.

ERNESTO Così mi disacciate?

DON PASQUALE La vostra ostinatezza d'ogni impegno mi
scioglie. Fate di provvedervi. Io prendo moglie.

ERNESTO Prender moglie?

DON PASQUALE Sì, signore.

ERNESTO Voi?...

DON PASQUALE Quel desso in carne e in ossa.

ERNESTO Perdonate la sorpresa...
(Oh questa è grossa!) Voi?... Prender moglie?

DON PASQUALE L'ho detto e lo ripeto. Io, Pasquale da
Corneto, possidente, qui presente, in carne ed ossa,
d'annunziarvi ho l'alto onore che mi vado ad ammogliar.

ERNESTO Voi scherzate.

DON PASQUALE Scherzo un corno, lo vedrete, al nuovo
giorno. Sono, è vero, stagiionato, ma ben molto conservato,

あなたは知らないだろ この心に何があるのか
そうさ この粗末な服の下に この金が
どれ程の値打ちがあるのか想像さえできないだろう
(これ以上の宝物はあり得ない もし愛してもうることができれば)

③ 歌劇《ドン・バスカアーレ》第1幕・二重唱「奥さんを貰うですって!」

ドン・バスカアーレ お前は本当に決めたのか?

エルネスト 取り消し不可能です

ドン・バスカアーレ わかった では宿を見つけることを考えろ

エルネスト 僕を追い出すのですか?

ドン・バスカアーレ お前の頑固さはあらゆる約束を無効にしたのだ
覚悟を決めろ 私は妻を貰う

エルネスト 奥さんを貰う?

ドン・バスカアーレ そうだ 若造

エルネスト あなたが?...

ドン・バスカアーレ 骨や肉体全て私自身

エルネスト 申し訳ありませんが...驚きです...
(とんでもないことを!) あなたが?...奥さんを?

ドン・バスカアーレ 言った通り 何度でも繰り返すぞ
私(バスカアーレ・ダ・コルネート)地主はここに宣言する
私が嫁をもらうことをお前に話せて名誉である

エルネスト 御冗談を

ドン・バスカアーレ 冗談ではない 見ていろ これからは
確かに歳は取ってはいるが若さは保っている

e per forza e vigoria me ne sento da prestar.
Voi frattanto, signorino preparatevi a sfrattar.

ERNESTO (Ci voleva questa mania i miei piani a rovesciar!
Sogno soave e casto de' miei prim'anni, addio.
Bramai ricchezze e fasto solo per te, ben mio:
povero, abbandonato, caduto in basso stato,
pria che vederti misera, cara, rinunzio a te.)

DON PASQUALE
(Ma, vèh, che originale! Che tanghero ostinato!
Adesso, manco male, mi par capacitato.
Ben so dove gli duole, ma è desso che lo vuole,
altri che sé medesimo egli incolpar non può!)

ERNESTO Due parole ancor di volo.

DON PASQUALE Son qui tutto ad ascoltarvi.

ERNESTO Ingannar si puote un solo: ben fareste a consigiarvi.
Il dottore Malatesta è persona grave, onesta.

DON PASQUALE L'ho per tale.

ERNESTO Consultatelo.

DON PASQUALE E già bello e consultato.

ERNESTO Vi sconsiglia!

DON PASQUALE Anzi, al contrario, m'incoraggia, n'è incantato.

ERNESTO Come? Come? Oh, questa poi...

DON PASQUALE Anzi, a dirla qui fra noi, la... capite?
... la zitella, ma... silenzio... è sua sorella.

ERNESTO Sua sorella! Che mai sento? Del dottore?

腕力も精力もまだまだ十分なのだ
そうしている間に若造よ追い出される仕度をしておけ

エルネスト (この妄想に僕の計画は台無しだ!
甘く清らかな夢 僕の青春 さようなら
僕が富と華やかさを求めたのもあなたのためだったのに
愛する人よ哀れに捨てられ悲惨な状況に落ちてしまった
悔めな姿を見せるくらいなら愛しい人よあなたを諷める)

ドン・バスカアーレ (しかし全く何て変わった奴だ!頑固な石頭め!
今頃になって ようやく理解できたようだな
こいつがかっかりしてるのは良く分かるが
だがそれは自分が望んだことなのだ
他の誰も責めるわけには行かない!)

エルネスト あともう二言ほどよろしいですか

ドン・バスカアーレ 何でも聞いてやる

エルネスト 一人で決めるど危険があるので助言を貰っては?
ドクター・マラテスタは真面目で正直な人です!

ドン・バスカアーレ そうだな

エルネスト 相談してください

ドン・バスカアーレ すでにしっかりと相談した

エルネスト 勧めなかったでしょう!

ドン・バスカアーレ いいや励ましてくれたぞ とても喜んでな

エルネスト なぜ?なぜなんです?そんなこととは...

ドン・バスカアーレ 確かにここだけの話だが彼女は...分かるか?
...その若い娘は...黙っているよ...彼の妹なのだ

エルネスト 妹!どういうことですか?ドクターのですか?

DON PASQUALE Del dottor.

ERNESTO (Mi fa il destin mendico, perdo colei che adoro,
in chi credevo amico discopro un traditor!
D'ogni conforto privo, misero! a che pur vivo?
Ah! non si dà martoro eguale al mio martor?)

DON PASQUALE (L'amico è bello e cotto, in sasso par
cangiato; non fiata non fa motto, l'affoga il crepacuor.
Si roda, gli sta bene, ha quel che gli conviene.
Impari lo sventato a fare il bello umor.)

4 Opera "Otello", Act II: "Si, pel ciel"

JAGO Era la notte, Cassio dormia, gli stavo accanto.
Con interrotte voci tradia l'intimo incanto.
Le labbra lente, lente movea, nell'abbandono del sogno ardente;
e allor dicea, con flebil suono: "Desdemona soave! Il nostro amor
s'asconda. Cauti vegliamo! L'estasi del ciel tutto m'innoonda."
Seguia più vago l'incubo blando; con molle angoscia l'interna
imago quasi baciando, ei disse poscia:
"Il rio destino impreco che al Moro ti donò".
E allora il sogno in cieco letargo si mutò.

OTELLO Oh! mostruosa colpa!

JAGO Io non narrai che un sogno.

OTELLO Un sogno che rivela un fatto.

JAGO Un sogno che può dar forma
di prova ad altro indizio.

OTELLO E qual?

JAGO Talor vedeste in mano di Desdemona
un tessuto trapunto a fior e più sottol d'un velo?

ドン・バスカアーレ ドクターのだ

エルネスト (僕から運命が奪い去ったのだ 僕は失ったのだ
愛する人を友人だと思っていた人が実は裏切り者だと分かったのだ!
全ての恵めを奪われて哀れな男よ! どうやって生きて行けば
良いのだ? 今の僕の苦しみのような苦しみを与えないでください)

ドン・バスカアーレ (すっかり参っているぞ 石みたいに固まって
何も話せなくなつて 胸の痛みにも息もできない
まあこれに慣れるのも良い薬だ 自分を為るに無分別なことを
していたと学ぶ方がいい まともな人間になるために)

4 歌劇「オテッロ」第2幕:二重唱「天に誓う」

イアーゴ ある夜カッシオが眠っているその横に私は立っていました
途切れ途切れの声が明かしていたのです 唇はゆっくりゆっくりと
動いていました 心中の歡びを 燃え立つ夢に言ったのです
悲しげな響きでそっと 「愛しのデズデーモナ! 私たちの愛は秘密
にしておこう 眠らず用心しよう! 天国のエクスタシーが満ちてる」
その甘美な悪夢はまだ続きました 柔らかい苦痛と共に心の中で
口づけをしながら その後で言ったのです
「邪悪な運命を呪いたい あの手があなたに与えた運命を」
そして 夢は盲目の深い昏睡へと移ったのです

オテッロ 恐ろしい罪!

イアーゴ 私はただ夢のことをお話しただけです

オテッロ 夢は真実を明かしている

イアーゴ この夢は確証に変えるかも知れませんが
もうひとつ別の手がかりを

オテッロ それは?

イアーゴ デズデーモナ様の花の刺繍をしたパールより
薄い生地ハンカチをご覧になったことはありませんか?

OTELLO È il fazzoletto ch'io le diedi,
pegno primo d'amor.

JAGO Quel fazzoletto ieri (certo ne son)
lo vidi in man di Cassio.

OTELLO Ah! Mille vite gli donasse Iddio! Una è povera preda
al furor mio!! Jago, ho il cor di gelo. Lungi da me le pietose larve.
Tutto il mio vano amor esalo al cielo, guardami, ci sparve.
Nelle sue spire d'angue l'idra m'avvince! Ah! Sangue, sangue,
sangue! Sì, pel ciel marmoreo giuro!
Per le attore folgori! Per la Morte e per l'oscuro mar sterminator!
D'ira e d'impeto tremendo presto fia che s'folgori questa man
ch'io levo e stendo!

JAGO Non v'alzate ancor! Testimon è il Sol ch'io miro,
che m'irradia e inanima,
l'ampia terra e il vasto spiro del Creato inter, che ad Otello io
sacro ardenti, core,
braccio ed animas'anco ad opere cruenti s'armi il suo voler!

JAGO/OTELLO Sì, pel ciel marmoreo giuro! Per le attore
folgori! Per la Morte e per l'oscuro mar sterminator! D'ira e
d'impeto tremendo presto fia che s'folgori questa man ch'io levo e
stendo, Dio vendicator!

**5 Opera “Macbeth”,
Act IV: “O figli, o figli miei! ...Ah, la paterna mano”**

MACDUFF O figli, o figli miei!
Da quel tiranno tutti uccisi voi foste,
e insieme con voi la madre sventurata!...
Ah, fra gli artigli di quel tigre io lasciai la madre e i figli!
Ah, la paterna mano non vi fu scudo, o cari,
dai perfidi sicari che a morte vi ferir!
E me fuggiasco, occulto voi chiamavate invano
coll'ultimo singulto, coll'ultimo respir.

オテロ それは私が彼女に与えたハンカチだ
初めての愛の約束として

イアゴ そのハンカチを昨日(間違いなく)
私は見たのです カッシオの手の中に

オテロ 神よ 奴に千の命を与え給え! 一つだけでは私の怒りに
対して貧し過ぎる餌食だ! イアゴ 私の心は水となり慈悲の精
霊は消えた! 私のむなし愛は空に向かって飛び去った!
見ることがい 消え去ったのだ
とぐろを巻きながら毒蛇は私に絡み付く! ああ! 血だ 血だ!
そうだ 私は誓う 大理石の天に! 捻じれた稲妻に!
死のために! そして暗き 死をもたらす海に!
怒りと恐ろしい衝動で! すぐに閃光が発せられる

イアゴ 真っ直ぐ差し伸べたこの手より!
まだ立ち上がらないでください! 太陽が証人です 私が見つめ
私を照らし 活力を与える 全世界の広い大地と莫大な大気
オテロ様に捧げます この熱い心を腕をそして魂を
残酷な仕事をなすことがあの方の御意志であろうとも!

イアゴ/オテロ そうだ 私は誓う 大理石の天に!
捻じれた稲妻に! 死のために! そして暗き 死をもたらす海に!
怒りと恐ろしい衝動で! すぐに 閃光が発せられる
真っ直ぐ差し伸べたこの手より! 復讐の神よ!

**5 歌劇《マクベス》
第4幕:[ああ、この父の手は]**

マクダフ おお子供たちよ 我が子供たちよ!
あの暴君にお前たちみんな殺された
一緒にいた不幸な母親までも...
あの残酷な奴のもとに私は母と子を殺してしまっただのか?
ああ この父の手は 愛しき者たちよ
全く守れなかった 危険な暗殺者がお前たちを殺すのを
亡命し隠れていた私をお前たちは空しく呼んだ
お前たちの最後のあがきと最後の息で

Ah! Trammi al tiranno in faccia, Signore, e s'èi mi sfugge,
possa a colui le braccia del tuo perdono aprir.

MALCOLM Dove siam? Che bosco è quello?

CORO La foresta di Birnamo.

MALCOLM Sveglia ognuno e porti un ramo,
che lo asconda, innanzi a sé! Ti conforti la vendetta.

MACDUFF Non l'avrò... di figli è privo!

MALCOLM Chi non odia il suol nativo prenda l'armi e segua
me.

TUTTI La patria tradita piangendo ne invita!
fratelli! gli oppressi corriamo a salvar.
Già l'ira divina sull'empio ruina;
gli orribili eccessi l'Eterno stancar.

⑥ Opera “Turandot”, Act I: “Non piangere, Liù!”

CALAF Non piangere, Liù!
Se in un lontano giorno io t'ho sorriso,
per quel sorriso, dolce mia fanciulla,
m'ascolta: il tuo signore sarà domani,
forse, solo al mondo...
Non lo lasciare, portalo via con te!

LIÙ Noi morrem sulla strada dell'esilio!

TIMUR Noi morrem!

CALAF Dell'esilio addolcisci a lui le strade!
Questo ... questo, o mia povera Liù,
al tuo piccolo cuore che non cade
chiede colui che non sorride più!

あの暴君の前にお連れ下さい 主よ奴が私から逃げるなら
あなたの許しを開き 奴に力を与えてください

マルコム ここはどこだ? あの森は?

合唱 バーナムの森です

マルコム それぞれ折り取った枝を手に持ち身を潜めるのだ
復讐があなたの慰めにもなるだろう

マクダフ それはできない! 奴には子がいない!

マルコム 祖国を憎んでいない者は
皆武器を取れ 私に続け

全員 裏切られた祖国が泣きながら我らを呼んでいる!
兄弟たちよ唐けられた祖国を救いに行こう
神の怒りは敵を打ち砕く
その恐ろしい罪に主は疲れ果てている

⑥ 歌劇《トゥーランドット》第1幕「泣くな、リユー」

カラフ 泣くな リユー!
もしもあの遠い日に 私が微笑んだのなら
その微笑みと引換えに 優しい娘よ
聞いてくれ お前の主人は
明日には多分 この世で一人になってしまう
彼を見捨てないでお前と一緒にここを去ってくれ!

リユー さすらいの道で死んでしまいます!

ティムール 私たちは死ぬだろう!

カラフ 父に流浪の道を残してやっておくれ!
これが...これが! 私の哀れなリユー
変わる事のないお前の小さな心に
もう微笑むことのない者からの願いなのだ

7 Opera “La bohème”, Act IV: “O Mimi, tu più non torni”

MARCELLO In un coupé?

RODOLFO Con pariglia e livree. Mi salutò ridendo.
Tò, Musetta! Le dissi: - e il cuor? -
«Non batte o non lo sento
grazie al velluto che il copre».

MARCELLO Ci ho gusto davvero!

RODOLFO (Loiola, va! Ti rodi e ridi.)

MARCELLO Non batte? Bene! Io pur vidi...

RODOLFO Musetta?

MARCELLO Mimi.

RODOLFO L'hai vista? Oh, guarda!

MARCELLO Era in carrozza vestita come una regina.

RODOLFO Evviva! Ne son contento.

MARCELLO (Bugiardo, si strugge d'amor.)

RODOLFO Lavoriam.

MARCELLO Lavoriam.

RODOLFO Che penna infame!

MARCELLO Che infame pennello!

RODOLFO (O Mimi tu più non torni. O giorni belli, piccole
mani, odorosi capelli, collo di neve! Ah!
Mimi, mia breve gioventù! E tu, cuffietta lieve,

7 歌劇《ラ・ボエーム》第4幕:二重唱「Mimi, 君はもう戻ってこない」

マルチェッロ 馬車の中で?

ロドルフォ 二頭立ての御者のつくやつさ 笑いながら会釈したぜ
「やあムゼッタ!」 ぼくは言ったよ「心臓の方はどうだい?」
そしたら「鼓動してないか 感じられないかぬ
有難いことにピロードが包んでくれるけど」だって

マルチェッロ そりゃ良かったな あ 全!

ロドルフォ (偽善者め! いらいしながら笑ってぜ)

マルチェッロ 鼓動してないって? 結構なこった! 俺も会ったぜ...

ロドルフォ ムゼッタか?

マルチェッロ ミミだ

ロドルフォ おまえ彼女を見たのか? 本当に!

マルチェッロ 馬車に乗っていたぜ 女王さまのように着飾って

ロドルフォ すばらしい!! ぼくは嬉しいよ

マルチェッロ (嘘つきめ 恋焦がれてるくせに)

ロドルフォ 仕事に戻ろう

マルチェッロ 仕事に戻ろう

ロドルフォ この役立たずのペンめ!

マルチェッロ 何てひでえブラシだ!

ロドルフォ (ミミ 君はもう戻ってこない 美しかった日々よ
あの小さな手 かぐわしい髪 雪のよううなじ!
ミミ ぼくの短い青春よ! そしておまえ 愛らしいボンネットよ

che sotto il guancial partendo ascose, tutta sai la nostra felicità,
vien sul mio cuor! Sul mio cuor morto,
poich'è morto amor.)

MARCELLO (Io non so come sia che il mio pennello lavori e
impasti colori contro la voglia mia.
Se pingere mi piace o cieli o terre o inverni
o primavera, egli mi traccia due pupille nere
e una bocca proace, e n'esse di Musetta il viso ancor... E n'esse di
Musetta il viso tutto vezzi e tutto frode. Musetta intanto gode e il
mio cuor vile la chiama e aspetta il vil mio cuor...)

② Opera “Tannhäuser”, Act III: “O du, mein holder Abendstern”

WOLFRAM Wie Todesahnung, Dämmerung deckt die Lande,
umhüllt das Tal mit schwärzlichem Gewande;
der Seele, die nach jenen Höhen verlangt,
vor ihrem Flug durch Nacht und Grausen bangt.
Da scheintest du, o lieblichster der Sterne,
dein sanftes Licht entsendest du der Ferne,
die nächt'ge Dämmerung teilt dein lieber Strahl,
und freundlich zeigt den Weg du aus dem Tal.
O! du mein holder Abendstern, wohl grüsst ich immer dich so
gern, vom Herzen, das sie nie verriet, grüsse sie, wenn sie vorbei
dir zieht, wenn sie entschwebt dem Tal der Erden,
ein sel'ger Engel dort zu werden!

③ Opera “Nabucco”, Act III: “Va, pensiero, sull'ali dorate”

EBREI
Va, pensiero, sull'ali dorate; va, ti posa sui clivi, sui colli,
ove olezzano tepide e molli l'aure dolci del suolo natal!
Dei Giordano le rive saluta, di Sionne le torri atterrate ...
Oh mia patria sì bella e perduta!
Oh membranza sì cara e fatal!
Arpa d'or dei fatidici vati,

枕の下にそっと隠れていたお前 お前はぼくたちのあらゆる幸せを
知っている ぼくの胸においで! ぼくの死んでしまった胸に
だって愛は死んだのだから)

マルチェッロ (俺にはわからない 絵筆を動かして色を混ぜるのも
自分の思い通りにならないのか 俺が描きたいと思って
天国や大地や春や冬を 結局は描いてしまっただ ふたつの黒い瞳
をあの生意気な唇をそしてまたムゼッタの姿が現れてくるんだ あの
顔が...そしてまたムゼッタの姿が現れてくるんだ あの愛らしいだが偽
りに満ちた顔が...ムゼッタが愉快にやっている間も俺の未練な心は
あいつを呼んでいる そして待ってるんだこの未練な心は...)

④ 歌劇《タンホイザー》第3幕:「夕星の歌」

ヴォルフラム 死の夕闇が地上を覆い 黒い装束が谷を包み込む
恐ろしい闇夜の中 高みを求め飛び立とうとする心は 不安であらう
見える ああ 愛らしい星が光輝き
遙か彼方から柔らかな光を放ち始める
愛らしき星の輝きは 暗闇を取り払い
親しげに光ながら この谷からの出口を示してくれる
ああ私の麗しい宵の明星よ...
私はあなたに挨拶し いつもこう願っていた
真心で...決してあなたを裏切らない心で
あなたがお通りになる時に 光を照らしてと
この大地の谷を飛び立ち
本当の天使となる時に!

⑤ 歌劇《ナブッコ》第3幕:「行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って」

ヘブライ人たち
行け 我が想いよ 金色の翼に乗って 行って安らぐのだ
斜面や丘の上に 暖かく柔らかいそよ風が甘く香るふるときに!
ヨルダン川の岸に 倒された塔に挨拶してくれ
おお わが祖国 とても美しくそして失われた!
おお 思い出 とてもとおいいい そして不幸な!
金の竖琴よ 預言者たちが言葉を紡ぐ

perché muta dal salice pendì?
 Le memorie nel petto raccendi,
 ci favella del tempo che fu!
 O simile di Solima ai fati traggi un suono di crudo lamento,
 o t'ispiri il Signore un concetto che ne infonda al patire virtù!

柳の下に吊るされてなぜ黙っているのだ?
 この胸に思い出に再び火をつけ
 語ってくれ 過ぎ去った日々のことを!
 あの悲しい運命に似た残酷な嘆きの響きを
 でなければ主を呼び覚ましてくれ この苦しみに耐える調べを!

**10 Opera “La forza del destino”,
 Act IV: “Invano Alvaro ti celasti al mondo”**

DON CARLO Invano Alvaro ti celasti al mondo,
 e d'ipocrita veste scudo facesti alla virtù.
 Del chiostro ove t'ascondi m'addito la via l'odio
 e la sete di vendetta;
 alcuno qui non sarà che ne divida. Il sangue,
 solo il tuo sangue può lavar l'oltraggio
 che macchio l'onor mio, e tutto il verserò. lo giuro a Dio.

DON ALVARO Fratello ...

DON CARLO Riconosci.

DON ALVARO Don Carlo! Voi, vivente!

DON CARLO Da un lustro ne vo' in traccia, ti trovo
 finalmente...Col sangue sol cancellasi l'infamia ed il delitto,
 ch'io ti punisca è scritto sul libro del destin.
 Tu prode fosti, or monaco, un'arma qui non hai...
 deggio il tuo sangue spargere,
 scegli, due ne portai...

DON ALVARO Vissi nel mondo...intendo;
 o queste vesti... l'eremo,
 dicon che i falli ammendo,
 Che penitente è il cor. Lasciatemi.

DON CARLO Difendere quel sajo, né il deserto,
 codardo, te nol possono...

**10 歌劇《運命の力》
 第4幕:二重唱「無駄だったな、アルヴァーロ」**

ドン・カルロ 無駄だったな アルヴァーロ
 世界中逃げ隠れしてそして姿を偽っても
 卑怯さを隠すために私から逃れ 逃げ込んだこの僧院
 憎悪と復讐の渴望が教えてくれた
 誰もここで私たちを引き離すことはできない 血だけが
 たたお前の血だけが恥辱を洗い流すことができるのだ
 私の名誉を汚した恥辱を全て撒き散らす 神に誓う

ドン・アルヴァーロ 兄弟...

ドン・カルロ 覚えているだろう

ドン・アルヴァーロ ドン・カルロ! 君は生きて!

ドン・カルロ この五年間 跡を追い続け とうとう見つけ出した
 お前の血だけがこの汚名と罪を消せる
 運命の本に私がお前を罰すると書かれているのだ
 お前は戦士だったが 今は僧侶 ここでは武器を持っていないだ
 ろう...お前の血が流されねばならないのだから選べ
 持って来た二本のうちから

ドン・アルヴァーロ 私は俗世に住んでいた だからわかります
 今はこの法衣 この人里離れた所
 罪を償い心は後悔に満ちているとあなたに告げています
 構わないでください

ドン・カルロ 守ってくれはしない
 その法衣も この見捨てられた地も 臆病者め

DON ALVARO Codardo! Tale asserto ...

(No! no!... assistimi, Signore!)

Le minacce, i fieri accenti portin seco in preda i venti,
Perdonatemi... pietà, o fratel, pietà, pietà.

A che offendere cotanto chi fu solo sventurato?...

Deh, chiniam la fronte al fato, o fratel, pietà, pietà.

DON CARLO Tu contamini tal nome...Ah! una suora mi lasciasti che tradita abbandonasti all'infamia, al disonor.

DON ALVARO No, non fu disonorata,

ve lo giura un sacerdote;

sulla terra l'ho adorata come in cielo amar si puote...

L'amo ancora, e s'ella m'ama più non brama questo cor.

DON CARLO Non si placa il mio furore per mendace e vile accento. L'arme impugna, ed al cimento scendi meco, o traditor.

DON ALVARO Se i rimorsi, il pianto omai non vi parlano per me, qual nessun mi vide mai, io mi prostro al vostro piè.

DON CARLO Ah! la macchia del tuo stemma or provasti con quest'atto!

DON ALVARO Desso splende più che gemma.

DON CARLO Sangue il tinge di mulatto.

DON ALVARO Per la gola voi mentite.

A me un brando! un brando... Uscite.

DON CARLO Finalmente!

DON ALVARO No... l'inferno non trionfi... Va, riparti...

DON CARLO Ti fai dunque di me scherno?...

DON ALVARO Va

ドン・アルヴァーロ 臆病者だ! その言いくさは...

(いや だめだ! 主よ 私を助けたまえ!)

脅しとその激しい言葉は 風に運び去って貰いましょう
私を許してくれ お願いだ おお兄弟よ 慈悲を 慈悲を!
なぜそんなに傷つけるのだ ただの不運な男を?

ああ、運命の前に跪きましょう おお兄弟よ 慈悲を 慈悲を!

ドン・カルロ お前は妹を残し名を汚した
お前に裏切られ捨てられて 侮辱と不名誉を受けた妹

ドン・アルヴァーロ いや不名誉ではない 聖職者として誓う!

この世で私は彼女を愛した天国にいるかのように
私は彼女を愛している 彼女も私を愛しているなら

これ以上この心が望むことはない

ドン・カルロ 怒りを鎮めることはできない そのような偽りの下劣な
言葉では 武器を取れ そして試練へと下れ 卑怯者め

ドン・アルヴァーロ この悔恨が この涙が語れないのなら
誰も今まで見たことのないことをしよう 私は君の足元にひれ伏すのだ!

ドン・カルロ ああ お前の育ちの汚らわしさを
今見せてくれたな その行為で!

ドン・アルヴァーロ 宝石よりもそれは輝かしいのだ

ドン・カルロ ムラートの血で汚れている

ドン・アルヴァーロ 嘘をつくな!私に剣をくれ!

剣だ 表に出るぞ!

ドン・カルロ ようやくだな!

ドン・アルヴァーロ いや 地獄が勝つことはない 行け去るが早い

ドン・カルロ 馬鹿にするのか?

ドン・アルヴァーロ 去るのだ

DON CARLO S'ora meco misurarti,
o vigliacco non hai core, ti consacro al disonore...

DON ALVARO Ah, segnasti la tua sort! Morte...

DON CARLO Morte...a entrambi morte.

DON CARLO/DON ALVARO Ah! vieni a morte,
a morte andiam!

㊦ Opera “Les pecheurs de perles (The Pearl Fishers)”,
Act I: “Au fond du temple saint”

NADIR Au fond du temple saint paré de fleurs et d'or,
Une femme apparaît! Je crois la voir encore!

ZURGA Une femme apparaît! Je crois la voir encore!

NADIR La foule prosternée la regarde, étonnée,
Et murmure tous bas: Voyez, c'est la déesse!
Qui dans l'ombre se dresse et vers nous tend les bras!

ZURGA Son voile se soulève!
Ô vision! ô rêve! La foule est à genoux!

NADIR/ZURGA Oui, c'est elle!
C'est la déesse plus charmante et plus belle!
Oui, c'est elle! C'est la déesse qui descend parmi nous!
Son voile se soulève et la foule est à genoux!

NADIR Mais à travers la foule elle s'ouvre un passage!

ZURGA Son long voile déjà nous cache son visage!

NADIR Mon regard, hélas! La cherche en vain!

ZURGA Elle fuit!

ドン・カルロ やり合えないというのか 臆病者
勇気がないのだな お前を蔑む

ドン・アルヴァーロ ああ 君の運命は決まったぞ! 死だ

ドン・カルロ 死だ! 我ら共々の死だ!

ドン・カルロ/ドン・アルヴァーロ ああ! 死よ来るが早い
死に我らを赴かせてくれ!

㊦ 歌劇《真珠採り》
第1幕:二重唱「聖なる神殿の奥深く」

ナディール 聖なる神殿の一番奥 花と黄金で飾られた所
一人の乙女が現れる! 私にはまだ彼女が見えるようだ!

ズルガ 一人の乙女が現れる!まだ彼女が見えるようだ!

ナディール ひれ伏す群衆は彼女を見て驚く
そして小声でつぶやく 見ろ あれは女神だ!
影の中に立ち両手を我らに向かって広げている!

ズルガ 彼女のヴェールが持ち上がる!
おおお! おお夢よ! 群衆は跪く!

ナディール/ズルガ そうだ あの人だ!
この世で最も魅力的で美しい女神なのだ!
そうだ あの人だ!我らに降り来た女神だ!
彼女のヴェールが持ち上がり 群衆は跪く!

ナディール その群衆の間を 彼女はかき分けて進む!

ズルガ 長いヴェールが彼女の顔を隠している!

ナディール 私の目は ああ!空しく追うばかり!

ズルガ 彼女は去って行く!

NADIR Elle fuit! Mais dans mon âme soudain
Quelle étrange ardeur s'allume!

ZURGA Quel feu nouveau me consume!

NADIR Ta main repousse ma main!

ZURGA Ta main repousse ma main!

NADIR De nos cœurs l'amour s'empare et nous change en ennemis!

ZURGA Non, que rien ne nous sépare!

NADIR Non, rien!

NADIR/ZURGA Jurons de rester amis!
Oh oui, jurons de rester amis!
Oui, c'est elle! C'est la déesse!
En ce jour qui vient nous unir, et fidèle à ma promesse,
Comme un frère je veux te chérir!
C'est elle, c'est la déesse qui vient en ce jour nous unir!
Oui, partageons le même sort, Soyons unis jusqu'à la mort!

ナディール 彼女は去って行く! だが突然 この魂に
何とも不思議な情熱が燃え上がったのだ!

ズルガ 新たな炎が私を焼き尽くした!

ナディール 君の手が私の手を押しひける!

ズルガ お前の手が私の手を押しひける!

ナディール 我らの心を愛が奪い取り 我らを互いに敵に変えた!

ズルガ いや もう何も私たちを分かち合えない!

ナディール いや 何もない!

ナディール/ズルガ 友であり続けると誓おう!
おお そうだ 友であり続けると誓おう!
そうだ 彼女なのだ! 彼女は女神だ!
この日 我らを結び付けてくれた約束を忠実に
兄弟として 君を大切にしたい!
彼女なのだ 彼女は女神だ この日我らを結び付けた!
そうだ 同じ運命を分かち合い 死ぬまで仲間であり続けよう!

12 Opera "Carmen", Act III: "Je suis Escamillo"

ESCAMILLO Je suis Escamillo, Torero de Grenade.

JOSÉ Escamillo!

ESCAMILLO C'est moi.

JOSÉ Je connais votre nom, Soyez le bienvenu;
mais vraiment, camarade, Vous pourriez y rester.

ESCAMILLO Je ne vous dis pas non, Mais je suis amoureux,
mon cher, à la folie, Et celui-là serait un pauvre compagnon
Qui, pour voir ses amours, Ne risquerait sa vie.

12 歌劇「カルメン」第3幕:二重唱「私はエスカミーリヨ」

エスカミーリヨ 私はエスカミーリヨ グレナダの闘牛士だ

ホセ エスカミーリヨ!

エスカミーリヨ 私のことだ

ホセ 君の名前は知ってる 歓迎するよ
ああ本当に 友よ 休んでくれ

エスカミーリヨ そうさせてもらおう ところで私は恋をしているんだ
狂おしいほどに 好きな女に会う為に危険をおかさない奴は
哀れだとは思わないか

JOSÉ Celle que vous aimez est ici?

ESCAMILLO Justement. C'est une zingara, mon cher.

JOSÉ Elle s'appelle?

ESCAMILLO Carmen.

JOSÉ Carmen!

ESCAMILLO Carmen! Oui, mon cher. Elle avait pour amant un soldat qui jadis a déserté pour elle.

JOSÉ Carmen!

ESCAMILLO Ils s'adoraient, Mais c'est fini, je crois. Les amours de Carmen Ne durent pas six mois.

JOSÉ Vous l'aimez cependant ...

ESCAMILLO Je l'aime. Je l'aime, oui, mon cher Je l'aime à la folie!

JOSÉ Mais pour nous enlever nos filles de Bohème, Savez-vous bien qu'il faut payer?

ESCAMILLO Soit, on paiera.

JOSÉ Et que le prix se paie à coups de navaja.

ESCAMILLO A coups de navaja?

JOSÉ Comprenez-vous?

ESCAMILLO Le discours est très net. Ce déserteur, ce beau soldat qu'elle aime Ou du moins qu'elle aimait, C'est donc vous?

JOSÉ Oui, c'est moi-même.

ホセ 君の好きな女がここに?

エスカミーリヨ そのとおり ロマの女さ 友よ

ホセ 女の名は?

エスカミーリヨ カルメン

ホセ カルメン!

エスカミーリヨ カルメン! そうだ友よ 彼女には彼女の為に脱走したという兵士の男がいた

ホセ カルメン!

エスカミーリヨ 二人は愛し合っていたが それも終わったらしい カルメンの恋心は半年ともたないからな

ホセ 君はそれでも好きなんだな ...

エスカミーリヨ 好きさ そうだ好きで狂いそうさ!

ホセ だが私たちからロマの娘を引き離そうというのは大変だぞ わかっているのか?

エスカミーリヨ ああ 代償は支払うさ

ホセ その値段はナイフのひと突きだとしてもか

エスカミーリヨ ナイフのひと突きだと?

ホセ わかるか?

エスカミーリヨ 話はよくわかった 例の脱走兵 彼女の愛するハンサム兵士 いや 彼女が愛していた兵士は君だったのか?

ホセ そうだ 私のことだ

ESCAMILLO J'en suis ravi, mon cher, et le tour est complet.

JOSÉ Enfin ma colère trouve à qui parler.
Oui, le sang, je l'espère, Va bientôt couler.

ESCAMILLO Quelle maladresse! J'en rirais vraiment!
Chercher la maîtresse et trouver l'amant.

JOSÉ/ESCAMILLO Mettez-vous en garde Et veillez sur vous.
Tant pis pour qui tarde à parer les coups.
En garde, allons! Veillez sur vous! Veillez sur vous!

13 Opera “Die Zauberflöte (The Magic Flute)”
Act II: “O Isis und Osiris”

SARASTRO O Isis und Osiris, schenket
Der Weisheit Geist dem neuen Paar!
Die ihr der Wand'rer Schritte lenket, Stärkt mit Geduld sie in
Gefahr Lasset sie der Prüfung Früchte schenken.
Doch sollten sie zu Grabe gehen, So lohnt der Tugend kühnen
Lauf, Nehmt sie in euren Wohnsitz auf.

14 Opera “Il Trovatore”, Act III: “Di quella pira l'orrendo foco”

MANRICO Di quella pira l'orrendo foco tutte le fibre m'arse,
avvampò!...Empi, spagnetela, o ch'io fra poco col sangue vostro la
spegnerò... Era già figlio prima d'amarti,
Non può frenarmi il tuo martir. Madre infelice, corro a salvarti,
O teco almeno corro a morir!

ARMATI All'armi, all'armi!
eccone pronti a pugnare teco, teco a morir!

エスカミーリョ これは嬉しいね 友よ 用意はいいぞ

ホセ どうとう怒りをぶちまける相手を見つけた
そうだ 血がぶちまけられることを願う

エスカミーリョ へまをしたものだ 本当に笑えるな
女を追いかけて男のほうも見つけるなんて

ホセ エスカミーリョ 構えろ 気をつけろ
刃の一撃を受けたら仕方ない
構えろ さあ! 気をつけろ! 気をつけろ!

13 歌劇《魔笛》
第2幕:「イージス神とオジーリス神よ」

ザラストロ イージス神とオジーリス神よ
新たな者たちに賢者の心を!
さまよう者を導き 危険の中にある者に 強い忍耐を与えよ
試練の成果を目にこそせよ 彼らが途中で命を失うことになって
勇敢に歩み続けた徳に報いて
神々の住まいに彼らをお迎えください

14 歌劇《イルトロヴァトーレ》第3幕:「見よ、恐ろしい炎よ!」

マンリコ 火あぶりの恐ろしい炎が精気を激しく燃え立たせる!
火を消せ! さもなくばすぐにお前らの血で消してやる!
あなたへの愛以前に 私はある人の息子なのです
あなたの嘆きでも私を止めることはできない
不幸な母さん 救い出すよ 助けられなければ一緒に死ぬ

兵士たち 戦いへ 戦いへ!
さあすぐにあなたと共に戦い 共に死にましよう

歌詞対訳: 西 正子

仲田 淳也(指揮) Junya Nakata, conductor

Kunitachi College of Music : Student number 92P0004

国立音楽大学ピアノ科卒。2003年伊・ミラノ音楽院に入学、平成17年度文化庁在外研修員として3年間C.カメリーニ(スカラ座元音楽監督、指揮者)、P.ベルリノー(同コレパティトゥア)両氏に学ぶ。帰国後指揮を星出 豊氏に師事。2012年「イル・トロヴァトーレ」で指揮デビュー。2015年より2年間独・レーゲンスブルク歌劇場及び奥・ウィーンフォルクスオーパーで指揮者として研鑽を積む。ウィーンで指揮をA.エシュヴェ、湯浅勇治両氏に師事。2019年伊・ブッセートのヴェルディ劇場でオペラを指揮し伊デビュー。新国立劇場研修所講師を経て、現在昭和音楽大学及び大学院講師。

**所谷 直生(テノール) Naoki Tokorodani, tenor**

Kunitachi College of Music : Student number 92V0024

国立音楽大学声楽科卒。日本オペラ振興会歌手育成部修了。2004年藤原歌劇団「イル・カンピエロ」でデビュー。その後も藤原歌劇団本公演に多数出演。2007年伊・エルバにて「愛の妙薬」ネモリーノに出演。2011年新国立劇場「パルジファルと不思議な聖杯」パルジファル役出演。「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、モーツァルト、プッチーニ、グノー、ベルリオーズ、シューベルト等のミサ曲ソリストとして多数出演。吉沢哲夫、藤川泰彰、F・カステッラーナ、市原多朗、各氏に師事。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。相模原弥栄高校非常勤講師。





中村 元信(テノール) Motonobu Nakamura, tenor

Kunitachi College of Music : Student number 92V0028

国立音楽大学声楽学科卒。二期会オペラスタジオ第42期修了。小川雄二、持木弘、シルベストロ・サンマリターノの各氏に師事。「ニルンベルクのマイスタージンガー」徒弟(2002年二期会・2005年新国立劇場)、「ローエングリン」4人の貴族1(2004年東京シティフィルハーモニー)、「ダナエの愛」債権者(2006年二期会演奏会形式日本初演)、「トウランドット」ペルシャの王子(2020年二期会)等多数のオペラに出演。「第九」、パッサミサ曲、カンタータ等ソリストとして、またコンサートにも多数出演。二期会会員。



村上 敏明(テノール) Toshiaki Murakami, tenor

Kunitachi College of Music : Student number 92V0034

国立音楽大学声楽学科卒。文化庁在外研修員として2001年より伊・ポロニヤ2年間留学。2007年まで伊在住。伊オペラを中心に60役を超える幅広いレパートリーを有し国際的に活躍。2002年オルヴィエートマンチネリ劇場「リゴレット」マントヴァ公爵でヨーロッパデビュー。藤原歌劇団本公演多数主演、常に最大級の賛辞を受ける。第9回マダムバタフライ世界コンクール優勝の他、15の国際声楽コンクールで優勝又は上位入賞。2012年から10年連続NHKニューイヤーパーラコンサート出演。平成16年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。八王子コミュニティオペラ芸術監督。勝浦歌劇団総監督。人気実力共に日本を代表するテノール歌手として活躍の幅を広げている。

渡邊 公威(テノール) Koi Watanabe, tenor

Kunitachi College of Music : Student number 92V0039

国立音楽大学卒、同大学院オペラ科修了。文化庁新進芸術家海外研修制度にてローマに留学。F.P.トスティ研究所特別研究員を経て帰国。E.カルソー国際声楽コンクール、オルヴィエート国際声楽コンクール、Vissi d'arte国際声楽コンクール、日本声楽コンクール等、国内外の数々のコンクールに入賞。「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、「魔笛」タミーノ、「皇帝ティートの慈悲」ティート、「愛の妙薬」ネモリーノ等のオペラに出演の他、近年は東京二期会「エロディアド」公演(M.ブラッソン指揮)ジャン役等で主演。山田正明、田口興輔、伊原直子、在原勝、N.Panni、S.Oliva、G.Ravazziの各氏に師事。東京二期会会員。二期会オペラ研修所講師。

**須藤 慎吾(バリトン) Shingo Sudo, baritone**

Kunitachi College of Music : Student number 92V0020

国立音楽大学卒、同大学大学院修了。第37回イタリア声楽コンコルソ シエナ大賞受賞。第42回日伊声楽コンコルソ第1位、歌曲賞受賞。第21回ヴァルゼヴィア国際音楽コンクール入選。第10回オルヴィエート国際オペラコンクール第2位。「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロールでオペラデビュー。7年間のイタリア滞在中、L. サッコマーニ氏の下で研鑽を積み傍らイタリアで「椿姫」ジェルモンでオペラデビュー。ミラノを中心にイタリア各地の劇場で多数のオペラ公演出演。帰国後、藤原歌劇団本公演、新国立劇場等さまざまなオペラ等にも出演。NHKニューイヤーパーラコンサート、サッカー国際試合国歌独唱等にも出演。国立音楽大学講師、藤原歌劇団団員。





鶴川 勝也(バリトン) Katsuya Tsurukawa, baritone

Kunitachi College of Music : Student number 92V0022

国立音楽大学卒。ミラマーレ・オペラ「愛の妙薬」ベルコーレ、「セビリヤの理髪師」フィガロをはじめ、藤原歌劇団「ジャンニ・スキッキ」公証人アマンティオ、横浜オペラ未来プロジェクトではミハエル・ハンペ氏の演出による「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵また、平成27年度～令和2年度、文化庁文化芸術による子供の育成事業／池辺晋一郎作曲「てかがみ」勇一、京都芸術劇場春秋座にて「セビリヤの理髪師」フィガロ、「カルメン」エスカミーリョ、「蝶々夫人」シャープレスに出演。カーネギー・ワイル・リサイタルホールにてピアニスト相原郁美とジョイント・リサイタルを行い好評を得る。藤原歌劇団準団員。



齊木 健詞(バス) Kenji Saiki, bass

Kunitachi College of Music : Student number 92V0014

国立音楽大学声楽科卒、同大学院修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。文化庁在外研修員として渡伊。第78回日本音楽コンクール第三位。二期会「ポッペアの戴冠」セネカでデビュー、朝日新聞等各紙で絶賛を博す。以降、二期会公演はもとより、新国立劇場、びわ湖ホール、兵庫県立芸術文化センター、札幌文化芸術劇場hitaruなど、数々のオペラに出演。いずれも公演成功に大きく寄与、国内外の著名な指揮者、演出家の信頼も厚い。恵まれた体躯と深い声の響きで、今やオペラに欠かせない存在である。

〈賛助出演〉

西 正子(ソプラノ) Masako Nishi, soprano

桐朋学園大学声楽科卒。同大学研究科修了。二期会研究生を経て、イタリア・ミラノ音楽院2年間留学。さまざまなホールでオペラに出演。「第九」やロシアサンクトペテルブルグでのコンサートにも出演。2007年設立フィオーレ・オペラ協会代表を経て現在一般社団法人フィオーレ・オペラ協会理事長。市川市文化会館では「椿姫」や「イル・トロヴァトーレ」「仮面舞踏会」等、サントリーホールでは「リゴレット」や「こうもり」等、新国立劇場では「ドン・ジョヴァンニ」「オテロ」、「トスカ」、東京芸術劇場公演や島根公演、和歌山公演など毎年オペラやコンサートを上演。2013年度市川市民芸術文化奨励賞を受賞、受賞記念として「夕鶴」を上演。若手オペラ歌手の活動応援、チャリティコンサートに精力的に取り組む。



F.O.A. オーケストラ メンバー

桂川 千秋(コンサートマスター)

工藤 ゆかり(第2ヴァイオリン)／川田 留生(ヴィオラ)／井尻 兼人(チェロ)

宗方 律(フルート)／守屋 和佳子(クラリネット)

星出 朱音(ティンパニ)／松本 康子(ピアノ)／大木 理恵(ハープ)

●  and  are Trademarks.

●DSDの音はSACD対応プレーヤーでお楽しみください。尚、本品はCDレイヤーをあわせ持った二層構造の「ハイブリット・ディスク」になっておりますので、通常のCDプレーヤーの多くのもでもCD品質の音でお楽しみいただくことができます。また、DVDプレーヤーの場合は、CD対応となっている機種でもかからないものがありますので、あらかじめ御了承ください。詳しい再生上の取り扱い方については、ご使用になるプレーヤーなどの取り扱い説明書をご覧ください。

＜取り扱い上のご注意＞ ●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等をつけないように取り扱ってください。 ●ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふき取ってください。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。 ●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。 ●ひび割れや変形、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。＜保管上のご注意＞ ●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。 ●ご使用後、ディスクは必ずプレーヤーから取り出し、専用ケースに入れて保管して下さい。 ●ディスクケースの上に重い物を置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、ケガをすることがあります。